

資格の学校
TAC

第二種 第一種 電気工事士

ダブル・トリプルライセンスで効果を最大限に!

上位資格狙い も 組み合わせ取得 も

電気・設備系国家資格なら**TAC!**

電気主任技術者

開講講座 > 電験三種 / 電験二種



発電所や変電所、工場やビルなどに設置される電気設備の保守・監督を行うための国家資格

TAC
電験講座
HP



消防設備士

開講講座 > 甲・乙種第4類 / 乙種第6類



建物などに設置されている消火器やスプリンクラー、火災報知設備、救助避難設備などの消防設備の点検や整備、工事を行うことができる国家資格

TAC
消防設備士
講座HP



危険物取扱者

開講講座 > 乙種第4類



消防法に基づくガソリン、灯油、カリウム、過酸化水素などの危険物を取り扱うために必要となる国家資格

TAC
危険物取扱者
講座HP



電気工事施工管理技士

開講講座 > 1級



建造物の建設や増築などに必要な電気工事に関する施工計画の作成、工事現場における工程・品質・原価・安全などの管理、電気工事の監理を行うことができる国家資格

TAC
1級電気工事
施工管理技士
講座HP



人の暮らしを支える、企業の成長を支える

電気工事士

合格に必要なポイントを凝縮した

「出る」「出ない」を
明確にした学科試験
(CBT / 筆記) 対策

セットでお得!

学科 (CBT / 筆記)
+ 技能試験
対策セット

候補問題すべてに対応!

初心者でも作れる
まで丁寧に指導!
技能対策

CBT試験の練習にも最適!

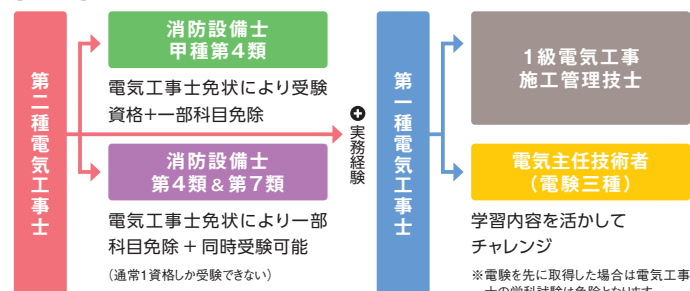
「Web
トレーニング」
標準装備 (学科対策)

< Column > 電気工事士から広がる世界。



消防設備士 (甲種受験資格および試験の一部免除、乙種の試験の一部免除) や電気工事施工管理技士の受験資格が得られるなど、他の国家資格・公的資格との関連も深い電気工事士。第二種電気工事士は誰でも受験可能で免状取得に実務経験が不要なのでチャレンジしやすく、就職・転職に向けた第一歩にも最適です!

【取得例】



TACカスタマーセンター

ゴウカク イイナ

電気工事士講座の
受講に関する
お問い合わせは

通話無料 **0120-509-117**

受付時間 平日・土日祝 / 10:00~17:00

*営業時間変更の場合がございます。詳細はHPにてご確認ください。

Webで
電気工事士

動画
セミナー / 体験講義 /
電気工事士に聞いてみた!
シリーズなど 続々配信中

オンラインセミナー
テーマ別に実施中



令和6年度 (2024年度) より
第一種電気工事士試験も
年2回実施でチャンス拡大!

一般教育訓練給付制度対象コース有り

スマホで
かんたん申込み!



東証スタンダード上場 (証券コード4319) 株主優待制度あり
https://www.tac-school.co.jp/

資格の学校 **TAC**

電気工事士とは？

電気工事士とは、電気工事士法によって定められた国家資格です。住宅や工場、施設などのさまざまな建物や設備で電気が安全に使用できるよう、電気工事の作業を行います。電気工事士には、第二種と第一種があり、第二種は一般用電気工作物の作業に携わることができます。さらに第一種を取得すると、第二種の範囲に加え、自家用電気工作物(最大電力500キロワット未満の需要設備に限る)の作業に従事することができます。

CBT方式導入+ 第一種年2回実施で さらに受験しやすく!

これまでの筆記方式に加えて、コンピュータを用いて行うCBT方式(Computer Based Testing)が、一種・二種ともに導入されました

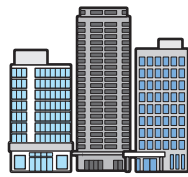
● CBT方式3つのPoint

- ① CBT方式での開催期間内、曜日、時間を選択して受験可能!
- ② 試験会場は全国約200箇所の中から選択可能!
- ③ CBT方式は試験日の3日前まで試験会場及び試験日時の変更が可能!
※ CBT方式の詳細はP6をご覧ください

⚡ 電気工事士を取得するメリット

仕事、増加中!

太陽光発電など、近年の自然エネルギーへの注目の高まりや、働き方の多様化に伴う通信設備やのエアコン工事、建設需要の増加に比例して、電気工事士の仕事もますます増えています。



高いニーズ!

電気に関する作業は国家資格である電気工事士の有資格者でないとできません。このため、履歴書に書けば専門技能のある人材として、就職・転職の際有利になります。また、実務経験を積んで独立開業をめざすことも可能です。



幅広い活躍の場!

活躍の場は、家庭やビルなどの工事現場だけではなく電気設備や機械などがある場所すべてです。また、資格と経験さえあれば年齢や性別を問わず定年後も働くことができます。



電気系資格と 相性抜群!

危険物取扱者や消防設備士、そして電気系資格の最高峰である電気主任技術者(電験)などの資格とあわせて取得すれば、学習内容や実務上でのメリットがたくさんあります。



⚡ 受験から 免状取得までの流れ

免状とは?

電気工事士として仕事をするには合格後、都道府県知事により免状の交付を受けなければなりません。二種は合格後すぐ、一種は合格+実務経験3年以上で交付申請が可能となります。

種別	期	学科試験		合格	技能試験	合格	備考
		CBT	筆記				
第二種	上期	4・5月	5月	7月	7月	7月	第二種受験後に 続けて第一種受験に 進むのがオススメ!
	下期	9・10月	10月	12月	12月	12月	
第一種	上期	4・5月	4・5月	7月	7月	7月	3年以上 実務経験
	下期	9月	10月	11月	11月	11月	

⚡ 試験制度

※電気工事士試験は学科試験(CBT方式/筆記方式)と技能試験の2段階制となっています。

CBT方式の詳細はP6をご覧ください

	第二種	第一種																								
試験日	<table border="1"> <tr> <td>学科</td> <td>CBT方式 4・5月</td> <td>学科</td> <td>CBT方式 9・10月</td> </tr> <tr> <td>筆記方式</td> <td>5月</td> <td>筆記方式</td> <td>10月</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>7月</td> <td>技能</td> <td>12月</td> </tr> </table>	学科	CBT方式 4・5月	学科	CBT方式 9・10月	筆記方式	5月	筆記方式	10月	技能	7月	技能	12月	<table border="1"> <tr> <td>学科</td> <td>CBT方式のみ 4・5月</td> <td>学科</td> <td>CBT方式 9月</td> </tr> <tr> <td>筆記方式</td> <td></td> <td>筆記方式</td> <td>10月</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>7月</td> <td>技能</td> <td>11月</td> </tr> </table>	学科	CBT方式のみ 4・5月	学科	CBT方式 9月	筆記方式		筆記方式	10月	技能	7月	技能	11月
学科	CBT方式 4・5月	学科	CBT方式 9・10月																							
筆記方式	5月	筆記方式	10月																							
技能	7月	技能	12月																							
学科	CBT方式のみ 4・5月	学科	CBT方式 9月																							
筆記方式		筆記方式	10月																							
技能	7月	技能	11月																							
受験資格	特になし	特になし																								
試験形式	<table border="1"> <tr> <td>学科</td> <td>CBT方式/筆記方式</td> <td>技能</td> <td>課題作成</td> </tr> </table>	学科	CBT方式/筆記方式	技能	課題作成	<table border="1"> <tr> <td>学科</td> <td>CBT方式/筆記方式</td> <td>技能</td> <td>課題作成</td> </tr> <tr> <td colspan="4">※上期はCBT方式のみ</td> </tr> </table>	学科	CBT方式/筆記方式	技能	課題作成	※上期はCBT方式のみ															
学科	CBT方式/筆記方式	技能	課題作成																							
学科	CBT方式/筆記方式	技能	課題作成																							
※上期はCBT方式のみ																										
試験会場	全国47都道府県(CBT方式は全国に約200箇所)	全国47都道府県(CBT方式は全国に約200箇所)																								
試験内容	学科 1. 電気に関する基礎理論 2. 配電理論及び配線設計 3. 電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料および工具 4. 電気工事の施工方法 5. 一般用電気工作物の検査方法 6. 配線図 7. 一般用電気工作物の保安に関する法令	学科 1. 電気に関する基礎理論 2. 配電理論及び配線設計 3. 電気応用 4. 電気機器・蓄電池・配線器具・電気工事用の材料及び工具並びに受電設備 5. 電気工事の施工方法 6. 自家用電気工作物の検査方法 7. 配線図 8. 発電施設・送電施設及び変電施設の基礎的な構造及び特性 9. 一般用電気工作物及び自家用電気工作物の保安に関する法令																								
	技能 候補問題13題より1題出題 ①電線の接続 ②配線工事 ③電気機器及び配線器具の設置 ④電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具の使用方法 ⑤コード及びキャプタイヤケーブルの取付け ⑥接地工事 ⑦電流、電圧、電力及び電気抵抗の測定 ⑧一般用電気工作物の検査 ⑨一般用電気工作物の故障箇所の修理	技能 候補問題10題より1題出題 ①電線の接続 ②配線工事 ③電気機器・蓄電池及び配線器具の設置 ④電気機器・蓄電池・配線器具並びに電気工事用の材料及び工具の使用方法 ⑤コード及びキャプタイヤケーブルの取付け ⑥接地工事 ⑦電流・電圧・電力及び電気抵抗の測定 ⑧自家用電気工作物の検査 ⑨自家用電気工作物の操作及び故障箇所の修理																								
試験時間	<table border="1"> <tr> <td>学科</td> <td>120分</td> <td>技能</td> <td>40分</td> </tr> </table>	学科	120分	技能	40分	<table border="1"> <tr> <td>学科</td> <td>140分</td> <td>技能</td> <td>60分</td> </tr> </table>	学科	140分	技能	60分																
学科	120分	技能	40分																							
学科	140分	技能	60分																							

※試験の日程・形式・受験資格等は変更になる可能性があります。受験の際は必ず「一般財団法人電気技術者試験センター (https://www.shiken.or.jp/)」にてご確認ください。

学科試験の特徴

「この図記号の名称はどれか」「写真に示す機器の用途は」といった知識問題から、「ケーブルに流れる電圧Vの値は?」などの計算問題も出題されます。

技能試験の特徴

電線の接続や配線工事などの配線の作業や施工に関する試験で、指定された配線図を使って実際に配線作業を行います。毎年事前に公表される候補問題(第二種13問/第一種10問)の中から1題が出題されます。試験時間は第二種40分/第一種60分とタイトですので、正確性に加えスピードも要求されます。



年齢・性別関係なく合格できる！

経験ゼロでも、

複雑図の考え方や工具の使い方から教えてもらい、技能試験のコツや確認ポイントも指導していただけるため、**初心者や女性の方にもオススメです**。また、**完成した作品に間違いがあった場合はどこが違うのか、修正方法も教えてもらえるので、講習の時点から本番を意識して取り組むことができます。**



合格 20代・女性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(教室)

普段実際に電気工事を実施しているのではないため、専門用語や部材、道具等をイメージしづらい状況でしたが、ご提供いただいた**講義動画を繰り返し閲覧し、過去問題集を解くことで、通常の勤務に支障なく、効率的に勉強できた**と思います。動画講義が通勤時間も有効に利用でき、スキマ時間にも閲覧できるので、とても良かったです。



合格 50代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)

商社で建物維持管理の仕事をしておりますが、**キャリアアップを図りたい方にはおすすめの講座**です。工業高校出身でなく、電気部品の組み立てに慣れない方でもWeb通信学習で一つ一つの手順を学び、技能試験対策は教室講座で受講しましたが、実際に組み立てをすることで本番の試験でもスムーズに臨むことができると思います。



合格 30代 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(教室)

最初から電気工事の知識が何もなく、不安ばかりでした。資格は考えずにとりあえず勉強だけでオンラインで学習できるWeb通信講座を申し込みました。Web通信講座では、初めての講義は複雑図で、あまりにも難しい内容で、さらに心配になってしまいましたが、**先生の説明が丁寧で、勉強すればするほどわかってきました**。おかげさまで、TACのWeb通信講座のみでも**一発で学科試験と技能試験に合格しました。**



合格 30代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)

初心者、初学者、未経験、電気系学科等卒業でなくとも、TACの講座を全部受講して学習すれば、合格することができました。専門知識がない状態から始めたので、最初にテキストを開いたときにすぐに難しいと思いましたが、**何度も繰り返し学習することで、苦手だった計算にも慣れていき、複雑図もわかるようになりました**。第二種電気工事士の資格は、独学でも取得できる資格かもしれませんが、**私のように文系で、計算や電気系統等に苦手意識がある方は講座の受講がおすすめです。**



合格 20代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(教室)

適切な価格、Webでのフォロー体制が素晴らしいと思います。アットホームな雰囲気もよいと思います。**文系、異業種、未経験の私でも合格できました**。講義後、繰り返し工作の練習をすれば確実に合格できると思います。皆さんにもお勧めします。



合格 40代・男性 **第一種** (22年度)
技能(教室)

学科試験対策講座に関しましては、電気関係に携わった経験のない私でも、事前に教科書に目を通して一通り問題集をやっておけば、受講中に分からなかったところが理解できるようになりました。**色々参考書を購入するよりも、TACの教科書と問題集だけで十分に合格できます**のでこれから受講しようと思検中の方には是非TACをお勧めします!



合格 30代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(教室) / 技能(教室)

TACから貰える教材だけで十分合格ラインまでいけるので、追加で教材を買ったりする必要がなく、学科対策ではよく出る問題をしっかり丁寧に教えてくれます。技能対策では教室講座では講師と補助講師が複数名いるので、わからない所があっても順番に対応してくれるので、**一度も電気工事に携わったことがなくても、TACの講座を受講して1発合格**ができました。



合格 30代・女性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(教室)

学科、技能の講習ともに資格試験の合格レベルに達する教材、講義内容になっています。特に、電気工事等に携わってこなかった方もTACの講座をしっかりと受講していくことで、必ず合格できます。また、工具付コースなら技能試験の際に必要な工具もセットで付属していますので、**TACの講座を受講するだけで合格**ができます。



合格 40代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)

教材が他社のものよりわかりやすいです! Web講座だと何度も繰り返し見られますし、**通勤時間や空き時間に見ることも可能です**。技能対策講座も、わかるまで丁寧に教えてください。工具を初めて使いましたが、**講座のおかげで1発で合格**することができました。迷われているなら、受けることをお勧めします!



合格 20代・女性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(教室)

「1週間×2」の集中学習で第一種電気工事士資格取得!



高橋 智久さん

第一種 学科(ビデオブース)・技能(Web通信)

もともと第二種電気工事士を持っていましたが、新しい職場で電気に関する業務が増えたため、もっと広い知識を得ようと思い第一種にチャレンジしました。学科対策はビデオブース+Web講座で受講しましたが、基本は平日の仕事帰りの1コマ受講し、土日は家族との時間があるので、行けても1コマでした。**とにかく時間のない中で、日時を自由に選択できる受講形態を選択**しました。予約は前日までですが、キャンセルは直前まで可能なので、行ける可能性があるときにはとにかく

予約をしていました。**TACの電気工事士講座はとにかく教材がわかりやすくまとめられており、先生も基本から丁寧に教えてください**ます。学校や仕事帰りの好きな時間でスケジュールリングが可能ですし、**校舎に行けばまわりに同じ受講生がたくさんいるので励みになります(さばれませんw)**。技能はWeb通信講座でしたが、1つの課題ごとに基本から教えてください、どの課題からでも無理なく始められますので、どちらもおすすめです! 学校も駅から近いところが多いので、ぜひ検討してみてください。

TACで合格!

独学との違いは?

独学で勉強する事は相当困難であると実感しました。一方で、**TACの講座を受講すると、確実に合格レベルまで引き上げていただけ**る感じました。実際の技能試験の候補問題を全てを網羅しており、一通りやることで**自信を持って当日の試験に臨むことができました**。



合格 50代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(DVD通信) / 技能(DVD通信)

はじめは学科に関しては独学でもできるような気がしていましたが、**学習ペースと習慣を作るためにも、学科対策コースは役立ちました**。技能対策コースは、教室で受講する前に一通り全動画を見て予習したうえで受講しました。予習しておくことで電気用語にも慣れることができますし、教室でも次に何をやるかが予想できるようになるのでお勧めです。



合格 40代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(教室)

DVDは場所を選ばずに聞き取りだけでも学習できるため特に学科対策にお勧めできます。技能試験対策においても、基本手順を一度見ていると、あとは自身が作業に慣れるだけのため、**比較的短時間で合格ラインに到達**できると思います。



合格 40代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(DVD通信) / 技能(DVD通信)

TACの教材だけでも十分合格に近づけると思います。全くの未経験者だったため解説動画をみることでより理解が深まりました。技能試験については、特に受講してよかったと思います。学科試験については、CBTで受験しましたが、とても利便性がよく、全く問題ありませんでした。



合格 40代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)

合格への近道だと思います。材料を自分で買い集めるのは大変です。**TACなら技能試験のすべての問題の材料を用意してくれます**。講義動画で学習し材料を使い実践する。この繰り返しで**試験当日にはとても自信をもって挑むことができました**。



合格 40代・男性 **第一種**
技能(Web通信)

特に技能試験については独学では学習効率は悪いと思います。TACのWeb通信講座であれば**教室に通う必要もなくいつでも時間のあるときに何度でも聞くことができ、かつ動画の速度も調整できるので倍速で素早く効率的に頭に入っていました**。講座では技術的なことだけでなく試験会場の様子の説明などもありとても役に立ちました。私は2020年度まで26年間、情報システムの分野でソフトウェア開発業務に従事しておりました。2021年度より電気分野の業務に従事することになり、TACのWeb通信講座で勉強を始めて、**2021年度に第二種電気工事士、2022年度に第一種電気工事士の資格試験に挑戦しTACのWeb通信講座のおかげで合格**できました。是非、TACのWeb通信講座の受講をお勧めします。



合格 50代・男性 **第一種** (22年度)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)

通信講座でどこでも勉強できる環境は、私のような社会人で**通勤時間がある人にはありがたい**と思います。いままで**電車で動画をみたりWebニュースをみていた時間を置き換えるだけ**で新しく時間を作る必要もなくひと通り学習ができます。その後、仕事終わりの夜や会社の休みの日に過去問題へ取り組むと、みるみる理解が進むと思います。



合格 30代・男性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)

他社のテキストで始めましたが理解が進まず、一発合格目指してTACの学科+技能試験対策セットを申し込みました。やはりテキストだけでは難しかったのですが、講義をWeb視聴してやっと内容がわかるようになってきました。**ポイント解説もあり、テキストだけではわからないところも理解できました**。技能対策は全問練習することができ、確認すべきポイントもわかりやすかったです。**練習回数が多く失敗も体験できたので、本番前に留意すべきことを振り返ることもできました**。そのため、本番では落ち着いて時間内で確認までできました。



合格 30代・女性 **第二種** (23年上期)
学科(Web通信) / 技能(Web通信)



TACなら**技能試験対策**は通信講座でも安心!



学習の進め方 & 充実の添削制度

喜びの声が続々届いています! 仕事との両立、学習法などヒント満載の合格体験記



CBT方式導入で さらに受験しやすくなりました!

令和5年度より第一種電気工事士試験及び第二種電気工事士試験から、これまでの筆記方式(問題用紙とマークシートを用いて行う試験方式)に加えて、パソコンを用いて行うCBT方式(Computer Based Testing)が導入されました。CBT方式でも出題形式は、これまでと同様です。なお、技能試験については変更ありません。



CBT方式とはどんな試験ですか?

コンピュータを利用して実施する試験方式のことで、受験者はコンピュータに表示された試験問題に対して、マウスやキーボードを用いて解答します。都合の良い日程や会場を選択できるメリットがありますが、CBT方式の試験の経験のない方は画面を見ながら問題を解く練習をしておくとい良いでしょう。

Q CBT方式導入で受験しやすくなるの?

A. CBT方式での開催期間内で、曜日、時間を選択して受験可能となります。試験会場は、全国に約200箇所を予定しており、その中から選択可能です。また、CBT方式は、試験日の3日前まで試験会場及び試験日時の変更が可能ですので、学習の進捗や仕事との兼ね合い等により、学習計画を立てやすくなります。

※第一種電気工事士上期学科試験はCBT方式のみ実施。

※試験の日程・形式・受験資格等は変更になる可能性があります。受験の際は必ず「一般財団法人電気技術者試験センター (https://www.shiken.or.jp/)」にてご確認ください。

Q 従来方式とCBT方式で難易度は変わりますか?

A. 電気工事士はあくまで国家資格ですので、試験問題の難易度や合格に求められる基準が試験方式によって変わることは想定できません。必要な知識や学習内容に変わりはありませんので、受験しやすい方式や日程で選択し、ある程度練習を積んでから受験することをおすすめします。

Q CBT方式申込の流れは?

A. 従来の筆記方式とCBT方式を選択受験が可能です。受験申込期間はともに同じです。受験申込には、従来どおり「インターネット申込」又は「郵便(書面)申込」が利用可能です。CBT方式希望の場合は、受験申込確定後、指定された会場申込期間内に、別途CBT会場申込手を行う必要があります。期間内にCBT会場申込手を行わなかった場合は筆記方式での受験となります。

TAC電気工事士講座は

過去問をWeb上で解け、CBT試験対策にも役立つ「Webトレーニング」を標準装備!

各回の講義の復習に役立つミニテストと過去本試験問題(第二種:5回分、第一種:6回分)をWeb上に再現。Web上で解答を選択する方式のため、まさに「仮想CBT試験」の練習が可能です。紙媒体の過去問は時間を計って解き、Webトレーニングは電車の中などのスキマ時間に少しずつ解くなど、組み合わせてご利用いただくことで、効率的な学習が可能となります。

3つの便利な機能のご紹介

①問題演習機能

いつでもどこでもスマホ一つで問題を解くことができます

通勤・通学途中、寝る前、家事の合間…ペンを持っていないスキマ時間でもササッと問題演習できます。問題は、一問一答形式で出題され、正解が不正解がすぐにわかります。



※本機能はWeb学習ツールとしてご利用いただくためのTACオリジナルのシステムのため、電気工事士CBT試験の仕様とは異なります。
※Webトレーニングへのログイン方法等はご入会時にお渡しいたします「TAC受講ガイド」をご覧ください。

②学習進捗管理機能

問題の解答率や正答率で進捗を常に確認することができます

解答した問題数は全体のどの位の進捗率か、解答した問題の正答率ほどの位かを一目で確認することができます。また、全問解いた後は、合格点に達しているかも判定します。



③オリジナル問題集作成

問題に印を付けることができます

何度も間違えた問題や、まぐれ当たりの問題に印を付け、その問題のみを解くことができるため、苦手問題のみ集めたオリジナル問題集が簡単に作れます。



詳しくはWebトレーニング紹介ページをご覧ください



講座の特徴

学科試験対策

第二種

視覚的にもわかりやすい
2024年度版フルカラーテキストと
ベテラン講師陣による講義

書店で大好評の2024年度版『みんなが欲しかった!第二種電気工事士学科試験の教科書&問題集』を使い、試験を知り尽くしたベテラン講師陣が、出題傾向を踏まえたわかりやすい講義を行います。



豊富なアウトプット教材で過去問を
徹底攻略!CBT対策用の
『Webトレーニング』も標準装備!

最新10年(24回分)を分野ごとに収録したフルカラー過去問題集付き(教科書&問題集付きコースのみ)。また、自宅学習用の確認問題(50問)で総仕上げができ、さらにCBT対策用のWebトレーニング(ミニテスト14回分、本試験問題5回分収録)も付いて、アウトプット対策も万全です。



※Webトレーニングは教科書&問題集付きなしコースどちらにも付帯します。
※確認問題は自宅学習になります。また、採点はございません。

第一種

第一種の出題ポイントを効率的に
学習するオリジナルテキストと講義

第二種に比べ出題範囲が広がり、難易度が上がる第一種の学科試験。出題傾向分析に基づいて重要ポイントを押さえた『TACオリジナルテキスト』を使用して、合格に必要な知識を効率的に理解するための講義を行います。



最新本試験6回分を収録した
過去問題集!CBT対策用の
『Webトレーニング』も標準装備!

本試験6回分が掲載された過去問題集を自宅学習用教材として配布します。全問題の詳しい解答解説もありさらにCBT対策用のWebトレーニング(ミニテスト16回分、本試験問題6回分収録)も付いて、過去問対策はばっちりです!



技能試験対策

初学者でも大丈夫!合格に必要な知識のすべてを丁寧に講義します!

試験の詳しい概要から受験生が苦手とする複雑図の説明を行った後、実際に工具を使った基本作業を行い、本試験で出題される全候補問題の作成方法を丁寧に指導します。

共通



経験豊富なベテラン講師による、合格するための講義を実施します!

電気工事士の受験指導を長年行っている、試験を知り尽くした経験豊富な講師陣がポイントを絞り、最小の努力で最大の効果が得られる講義を行います。また、教室フォローも、経験豊富なベテラン講師が担当します。



【収録・早稲田校担当】
みはら まさひろ
三原 政次 講師



【神戸校(学科)担当】
なかじま たかひろ
中島 康済 講師

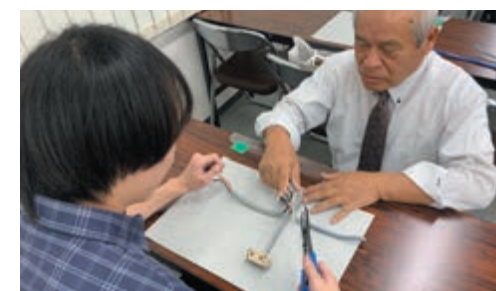


【神戸校(技能)担当】
ひさかね ゆきひろ
久保 幸夫 講師

独学では難しい、試験で見られるポイント
チェックを、受講生全員に実施します!

どんなに早く正確に完成しても試験で見られるポイントができていなければ合格できません。TACでは1教室に複数名の講師・スタッフを配置し、皆さんが作成した課題すべてに対してポイントをチェックします。

教室



全課題の作成方法を動画で詳しく解説!
メール・オンライン添削でフォロー体制も万全です!

全課題*の作り方を丁寧に解説した動画と、オンライン添削やメール添削等*二種13課題、一様10課題
のフォロー体制もご用意。教室で受講しているのと同じ効果が得られます。

通信

オンライン添削

受講生の皆さんと講師をZoomでつなぎ、作成した課題のポイントをチェックします。



※地区・時期により講師と直接対面で添削を受けていただける対面添削もございます。
※オンライン・対面添削は予約制です。実施時期はTAC WEB SCHOOLにて公開いたします。

メール添削

課題ごとにあらかじめ決められたポイントの写真を送っていただき、正しく施工できているか講師が判定します。



学習の進め方 & 充実の添削制度



第二種電気工事士

2024年
上期目標

学科試験 (CBT / 筆記) 4・5月
技能試験 7月

一般教育訓練給付制度対象コース

対象となるコースを要件を満たして受講修了した場合、受講料の一部が支給される制度です。マークの付いたコースが対象です。制度の詳細、TACの修了要件をご確認の上ご利用ください。▶ 制度の詳細はP13

「第二種 学科+技能試験対策コース」の通信メディアが対象です。
※セットコースのみが対象となります。学科試験対策コース、技能試験対策コースを別々に申込みした場合は対象外です。

電気工事士講座は
入会金免除
[入会金不要コース(オプション講座)を除く]

スマホで
かんたん申込み!
TACお申込みサイト

受付

第二種 学科試験 (CBT / 筆記) 対策コース

受講期限 (Web視聴期限等) 2024年7月31日

出題ポイントを効率よく短期間で攻略し、合格をめざします。

※コースの特徴、使用教材はP7をご覧ください。

学科試験 (CBT / 筆記) 対策コース			Web トレーニング	オプション講座
項目	教室	ビデオ・Web・DVD	ミニテスト (14回分)	「複線図入門」(Web通信)
第1回 はじめに(試験概要・学習のポイント等)	1日目 9:30~17:30	第1回	過去本試験問題(5回分) 各回講義の復習ができる! CBT対策にも役立つ!	電気工事士の学習をされる方が一番苦手とされる「複線図」。実は、ルールに沿って描いていけば決して難しいものではありません。当講義では、複線図とは何かをイメージし、実際にルールに沿って描いてみることで苦手を克服します。複線図が苦手な独学者や電気工事士の学習が初めてのの方はぜひ受講ください。
第2回 配線図(1)		第2回		
第3回 配線図(2)		第3回		
第4回 電気機器と器具(1)		第4回		
第5回 電気機器と器具(2)		第5回		
第6回 保安に関する法令				
第7回 電気工事の施工方法(1)				
第8回 電気工事の施工方法(2)				
第9回 検査方法				
第10回 電気工事の基礎理論(1)		2日目 9:30~17:30		
第11回 電気工事の基礎理論(2)				
第12回 配電理論と配線設計(1)				
第13回 配電理論と配線設計(2)				
第14回 複線図(1)				
第15回 複線図(2)				
確認問題(演習1時間/解説1時間) ※自宅学習		解説はWebで視聴		

全1回(約95分)
1/26(金)より配信開始

●講義内容
・複線図とは
・複線図の描き方
・学科試験での複線図の描き方
・技能試験での複線図の描き方(参考)
※教室・ビデオ生の方へのテキストのお渡しは各校舎受付となります

Web通信講座
複線図入門

添削・質問制度 ▶ 質問メール(i-support): 20回(複線図入門は2回)まで ▶ 質問カード: 制限なし

第二種 技能試験対策コース

受講期限 (Web視聴期限等) 2024年7月31日

13課題全てを40分以内に完璧に作れるようになることをめざします。

技能試験対策コース			技能試験対策コース		
項目	教室(9:30~17:30)	Web・DVD	項目	教室(9:30~17:30)	Web・DVD
第1回 はじめに(受験上の注意点・学習の進め方等) 複線図の書き方(1)	3日間	第1回	第9回 候補問題No.3	2日目	第3回
第2回 複線図の書き方(2)	1日目		第10回 候補問題No.4		
第3回 候補問題の複線図(1)			第11回 候補問題No.5		
第4回 候補問題の複線図(2)			第12回 候補問題No.6		
第5回 基本作業(1)			第13回 候補問題No.7		
第6回 基本作業(2)			第2回	第14回 候補問題No.8	
第7回 候補問題No.1				第15回 候補問題No.9	
第8回 候補問題No.2				第16回 候補問題No.10	
	2日目		第17回 候補問題No.11	3日目	第4回
			第18回 候補問題No.12		
			第19回 候補問題No.13		

添削・質問制度 ▶ 質問メール: 10回 質問カード: 制限なし ▶ メール添削・対面添削・オンライン添削 合計: 教室(3回まで) / Web・DVD(15回まで)

各日程定員がございます。実施日近くのお申し込みの際は、TAC電気工事士ホームページにて締切情報をご確認の上、お申し込みください。

学習メディア	教室+Web講座				ビデオブース+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校		神戸校		配信開始: 3/5(火)	教材発送開始: 2/29(木) 配信開始: 3/5(火)	教材・DVD発送開始: 2/29(木)
区分	A日程	B日程	A日程	B日程			
日程	4/7(日)	4/20(土)	4/7(日)	4/20(土)			
定員	20名	20名	20名	20名			

【オプション講座】

Web通信講座	Web通信講座
複線図入門	教材発送開始: 1/23(火) 配信開始: 1/26(金)

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申し込みください。
※教室講座の時間帯はすべて9:30~17:30(昼休憩1時間含む)です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。
※Web視聴期限は2024年7月31日までとなります。

学科試験 (CBT / 筆記) 対策では「2024年度版 みんなが欲しかった!第二種電気工事士学科試験の教科書&問題集」(TAC出版)を使用します。お持ちでない方は教科書&問題集付コースをお申し込みください。また、教科書&問題集付コースには、自宅学習用に「2024年度版 第二種電気工事士学科試験の過去問題集」(TAC出版)が付きまます。Webトレーニングは教科書&問題集付きなしコースどちらにも付帯します。

学習メディア	教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座		Web通信講座	DVD通信講座			
受講料	教科書&問題集	コースNo.	受講料(税込)	コースNo.	受講料(税込)	コースNo.	受講料(税込)
通常受講料	付	242-002	¥16,000	242-003	¥15,000	242-004	¥19,000
	無	242-005	¥15,000	242-006	¥14,000	242-007	¥18,000
再受講割引受講料*	付	242-008	¥11,200	242-009	¥10,500	242-010	¥13,300
	無	242-011	¥10,500	242-012	¥9,800	242-013	¥12,600

【オプション講座】

Web通信講座 (W1)	Web通信講座 (W1)
複線図入門	コースNo. 242-001 通常受講料(税込) ¥3,000

【再受講割引対象者について】
※過去「第二種 学科(筆記)試験対策」「第二種 学科(筆記)+技能試験対策」(オプション講座を除く)受講者。他の割引との併用はできません。
●TAC受付窓口、郵送申込みの際は必要書類(過去受講時会員登録)を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。e受付にてお申込みされる際は対象者の方はe受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。

●教室+Web講座

早稲田校		神戸校	
A日程	B日程	A日程	B日程
R2	R3	E2	E3

●ビデオ・通信講座

仙台校	水道橋校	渋谷校	新宿校	早稲田校	池袋校	八重洲校	立川校	町田校	横浜校	大宮校
J0	20	L0	G0	R0	30	F0	M0	A0	40	C0
津田沼校	名古屋校	京都校	梅田校	なんば校	神戸校	広島校	福岡校	提携校	WEB	DVD
V0	50	60	70	B0	E0	N0	80	Z1	W1	96

セットでお得!

Web通信 DVD通信

学科(CBT / 筆記) + 技能試験対策コース

【学科】教科書&問題集付【技能】工具付のセットコースです

コースNo.	受講料(税込)	コースNo.	受講料(税込)
242-035	¥60,000	242-036	¥68,000

クーポンコードはこちら!

Web通信+通学など、上記以外の組み合わせをご希望の方には…

第二種学科試験 対策コース申込者限定

学科対策受講生が技能対策申込時にオトク!

第二種 学科生割引

2024年上期目標 第二種学科対策コース申込者は同目標同期技能申込時**1,000円割引**になります

< 手続方法 >

- 受付時: クーポンコードを入手し 技能対策申込時に利用
- 郵送申込: 申込書に学科生割引利用の旨を記載し、割引後金額を振込、書類郵送
- 学科対策コースと同年同期目標が対象となります。 ※技能対策コース申込み後の差額返金はいたしかねます。 ※他の割引との併用はできません。 【事務局連絡】受付・郵送申込時「その他15」備考: 学科生割引

学習メディア	教室+Web講座				Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校		神戸校		教材発送開始: 5/7(火) 配信開始: 5/10(金)	教材・DVD発送開始: 5/7(火)
区分	3日間コースA	3日間コースB	3日間コースC	3日間コースA		
日程	6/1(土)	6/15(土)	6/29(土)	6/15(土)		
定員	20名	20名	20名	18名		

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申し込みください。 ※教室講座でお申し込みの方への教材・工具(工具付きの方のみ)のお渡しは、教室講座開講当日となります。
※工具・器具等の手配がございますため、講義初日の4日程度前までにはお申し込みください。 ※Web視聴期限は2024年7月31日までとなります。
※教室講座の時間帯はすべて9:30~17:30(昼休憩1時間含む)です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。

技能試験対策では工具を使用しますのでお持ちの方はご持参ください(必要な工具は下記工具イメージをご確認ください)。お持ちでない方は、工具付コースをお申し込みください。

学習メディア	教室+Web講座		Web通信講座	DVD通信講座			
受講料	工具	コースNo.	受講料(税込)	コースNo.	受講料(税込)	コースNo.	受講料(税込)
通常受講料	付	242-022	¥55,000	242-024	¥46,000	242-026	¥50,000
	無	242-023	¥43,000	242-025	¥34,000	242-027	¥38,000
再受講割引受講料*	付	—	—	—	—	—	—
	無	242-029	¥30,100	242-030	¥23,800	242-031	¥26,600

早稲田校			神戸校		WEB	DVD
3日間A	3日間B	3日間C	3日間A	3日間B		
R2	R3	R4	E2	E3	W1	96

【再受講割引対象者について】
※過去「第二種 技能試験対策」「第二種 学科(筆記)+技能試験対策」受講者。他の割引との併用はできません。
●TAC受付窓口、郵送申込みの際は必要書類(過去受講時会員登録)を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。
e受付にてお申込みされる際は対象者の方はe受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。

工具付 or 工具なし が選べます!

技能試験で使用する工具イメージ

1 ツールポーチ
2 定規
3 マイナドライバ
4 プラスドライバ
5 ペンチ
6 ウォーターポンププライヤー
7 VVFストリッパー
8 ニッパー
9 圧着工具
10 電気ナイフ(任意)

第二種 技能試験対策の教材には、工具付 / 工具なしのどちらを選んでも材料(器具セット・ケーブル)が含まれています。

【申込時の注意事項】 ※上記受講料には、消費税が含まれます。また、技能試験対策の受講料には、テキスト、練習用材料(¥18,000相当)が含まれます。 ※TAC施設内に持ち込み使用する工具は、十分に安全に配慮し、受講生 8 株主優待割引がご利用いただけます(割引の併用は不可)。 ※e受付(インターネット申込)ではご利用いただける割引制度を一部に限定させていただいております。割引申込の利用条件等詳細は、e受付サイト(https://ec.tac-school.co.jp/)の「割引について」をご確認ください。 ※TAC申込規約、HP記載の受講ガイド・各種規定、個人情報の取扱いをご確認の上、お申し込みください。

第一種電気工事士

2024年
上期目標

学科試験 (CBT) 4・5月
技能試験 7月

※第一種の上期学
科試験はCBT方
式のみ。

電気工事士講座は **入会金免除**
[入会金不要コース(オプション講座)を除く]

スマホで
かんたん申込み!



第一種 学科試験 (CBT / 筆記) 対策コース

受講期限 (Web視聴期限等)
2024年7月31日

出題ポイントを効率よく短期間で攻略し、合格をめざします。

※コースの特徴、使用教材
はP7をご覧ください。

学科試験 (CBT / 筆記) 対策コース			Web トレーニング
項目	教室 (3日間)	ビデオ・Web・DVD	
第1回 はじめに (試験概要・学習のポイント等)・高圧受電設備 (1)	1日目 (9:30~17:30)	第1回	過去本試験問題(6回分) C/B/T対策にも役立つ!
第2回 高圧受電設備 (2)			
第3回 高圧施設工事 (1)			
第4回 高圧施設工事 (2)			
第5回 低圧屋内配線工事 (1)			
第6回 低圧屋内配線工事 (2)			
第7回 電気応用と電気機器 (1)	2日目 (9:30~17:30)	第3回	過去本試験問題(6回分) C/B/T対策にも役立つ!
第8回 電気応用と電気機器 (2)			
第9回 電動機制御回路			
第10回 自家用電気工作物の検査			
第11回 発電・送電設備 (1)			
第12回 発電・送電設備 (2)			
第13回 法令	3日目 (9:30~17:30)	第5回	過去本試験問題(6回分) C/B/T対策にも役立つ!
第14回 電気理論と配線設計 (1)			
第15回 電気理論と配線設計 (2)			
第16回 電気理論と配線設計 (3)			
確認問題 (演習1時間 / 解説1時間) ※自宅学習	解説はWebで視聴		

質問制度 ▶ 質問メール (i-support) : 20回 ▶ 質問カード : 制限なし

学習メディア	教室+Web講座	ビデオ+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校			
日程	A日程 3/9(土) 3/30(土) 3/10(日) 3/31(日) 3/16(土) 4/6(土)	配信開始: 2/14(水)	教材発送開始: 2/9(金) 配信開始: 2/14(水)	教材・DVD発送開始 2/9(金)
定員	20名	20名		

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申込みください。 ※教室講座の時間帯はすべて9:30~17:30(昼休憩1時間含む)です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。
※Web視聴期限は2024年7月31日までとなります。

学習メディア	教室+Web講座	ビデオ+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
通常受講料 (10%税込)	コースNo. 242-080	受講料(税込) ¥24,000	コースNo. 242-081	受講料(税込) ¥19,000
再受講割引受講料 ^{※1}	242-083	¥16,800	242-084	¥13,300
ステップアップ割引受講料 ^{※2}	242-086	¥21,600	242-087	¥17,100

【再受講割引対象者について】※1:過去「第一種 学科(筆記)試験対策」「第一種 学科(筆記)+技能試験対策」受講者。他の割引との併用はできません。
●TAC受付窓口、郵送申し込みの際は必要書類(過去受講時会員証)を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。e受付にてお申込みされる際は対象者の方はe受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。
※2:当ページ下部をご覧ください。

●教室+Web講座		●ビデオ・通信講座										
早稲田校		仙台校	水道橋校	渋谷校	新宿校	早稲田校	池袋校	八重洲校	立川校	町田校	横浜校	大宮校
A日程	B日程	JO	20	LO	GO	RO	30	FO	MO	AO	40	CO
R2	R3	津田沼校	名古屋校	京都校	梅田校	なんば校	神戸校	広島校	福岡校	提携校	WEB	DVD
		VO	50	60	70	BO	EO	NO	80	Z1	W1	96

セットでお得! 学科 (CBT / 筆記) + 技能試験対策コース

[技能]材料付 ※工具は付きませんので別途ご用意ください。

学習メディア	教室+Web講座 ※教室はすべて早稲田校になります				Web通信講座	DVD通信講座
	A日程 (学科A + 技能A)	B日程 (学科B + 技能B)	D日程 (学科A + 技能B)	E日程 (学科B + 技能A)		
通常受講料 (10%税込)	コースNo. 242-110	受講料(税込) ¥65,000	コースNo. 242-115	受講料(税込) ¥59,000	コースNo. 242-111	受講料(税込) ¥59,000
ステップアップ割引受講料 [※]	242-112	¥58,500	242-117	¥53,100	242-113	¥53,100
クラスNo.	R2	R3	R5	R6	W1	96

※当ページ下部をご覧ください。

二種から一種へのステップアップを応援! **ステップアップ割引** 第二種 ▶ 第一種 **10%OFF**

割引対象コース	第一種 学科試験対策 / 第一種 技能試験対策 / 第一種 学科+技能試験対策 ※受講メディアは問いません。	必要書類	会員証のコピー
割引対象者	過去にTAC電気工事士講座で第二種 学科(筆記)試験対策 / 第二種 技能試験対策 / 第二種 学科(筆記)+技能試験対策を受講したことがある方 ※オプション講座のみをご受講の方は対象外です。 ※受講メディアは問いません。	申込方法	必要書類をTAC受付窓口で提示、もしくは郵送申込時に同封してください。 e受付にてお申込みの際は、対象者の方がe受付にログインすることでステップアップ割引受講料にてお申込みいただけます。

[事務局連絡] 専用コースNo.あり

【申込時の注意事項】 ※上記受講料には、消費税が含まれます。また、技能試験対策の受講料には、テキスト、練習用材料(¥24,000相当)が含まれます。 ※TAC施設内に持ち込み使用する工具は、十分に安全に配慮し、受講生個人
株主優待割引がご利用いただけます(割引の併用は不可)。 ※e受付(インターネット申込)ではご利用いただける割引制度を一部に限定させていただいております。割引申込の利用条件等詳細は、e受付サイト (https://ec.tac-school.co.jp/)の「割引について」をご確認ください。 ※TAC申込規約、HP記載の受講ガイド・各種規定、個人情報の取扱いをご確認の上、お申込みください。

第一種 技能試験対策コース

受講期限 (Web視聴期限等)
2024年7月31日

10課題全てを60分以内に完璧に作れるようになることをめざします。

技能試験対策コース (講習会)			
項目	Web・DVD	教室 (9:30~17:30)	
		3日間	2日間
第1回 はじめに (受験上の注意点・学習の進め方等)・複線図の書き方 (1)	第1回	1日目	1日目
第2回 複線図の書き方 (2)			
第3回 候補問題の複線図 (1)			
第4回 候補問題の複線図 (2)			
第5回 基本作業 (1)			
第6回 基本作業 (2)			
第7回 候補問題No.1	第2回	2日目	2日目 ・候補問題2、4、6、8、10 ※残りの候補問題は自宅学習となります。進捗が早く、講義時間内に完成した作品はその場で添削します。
第8回 候補問題No.2			
第9回 候補問題No.3			
第10回 候補問題No.4			
第11回 候補問題No.5			
第12回 候補問題No.6			
第13回 候補問題No.7	第5回	3日目	
第14回 候補問題No.8			
第15回 候補問題No.9			
第16回 候補問題No.10			

教室講座 3日間コース or 2日間コース 一種初受験の方、実務未経験の方など全10課題をじっくりこなしたい方にオススメ!
2日間コース 受験経験者や、2日間で技能試験のポイントをおさえたい方にオススメ!

添削・質問制度 ▶ メール添削・対面添削・オンライン添削 合計: 教室 (5回まで) / Web・DVD (12回まで)
▶ 質問メール: 10回 質問カード: 制限なし

学習メディア	教室+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校		
区分	A日程 3日間	B日程 2日間	
日程	5/18(土) 5/19(日) 5/25(土)	6/8(土) 6/9(日)	
定員	20名	20名	

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申込みください。
※教室講座でお申し込みの方への教材のお渡しは、教室講座開講当日となります。 ※工具付きコースはございませんので工具は別途ご用意ください。
※器具等の手配がございましたら、講義初日の4日前程度前までにはお申込みください。 ※Web視聴期限は2024年7月31日までとなります。
※教室講座の時間帯はすべて9:30~17:30(昼休憩1時間含む)です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。

技能試験対策では工具を使用しますので各自ご用意のうえ、教室講座の方は当日ご持参ください(必要な工具は下記工具一覧・P9工具イメージをご確認ください)。
工具の貸し出しはございません。

学習メディア	教室+Web講座				Web通信講座	DVD通信講座	
	A日程 3日間コース	B日程 2日間コース					
受講料	コースNo. 242-090	受講料(税込) ¥46,000	コースNo. 242-091	受講料(税込) ¥40,000	コースNo. 242-092	受講料(税込) ¥35,000	
通常受講料	付	242-090	¥46,000	242-091	¥40,000	242-092	¥35,000
再受講割引受講料 ^{※1}	付	242-094	¥32,200	242-095	¥28,000	242-096	¥24,500
ステップアップ割引受講料 ^{※2}	付	242-098	¥41,400	242-099	¥36,000	242-100	¥31,500

※2:P10下部をご覧ください。

早稲田校		WEB	DVD
3日間A	2日間B	W1	96

★器具セット(ケーブル(10課題分)を自身で用意される方、既にお持ちの方は材料なしコースもございます。なお、教室講座では一斉に課題を作成するため、材料付コースのみのご用意となります。
【再受講割引対象者について】※1:過去「第一種 技能試験対策」「第一種 学科(筆記)+技能試験対策」受講者。他の割引との併用はできません。
●TAC受付窓口、郵送申し込みの際は必要書類(過去受講時会員証)を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。e受付にてお申込みされる際は対象者の方はe受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。

必要な工具一覧 (写真はP9をご確認ください)

- 1 定規
- 2 マイナスイソライバー
- 3 プラスドライバー
- 4 ペンチ
- 5 ウォーターポンプブライヤー
- 6 VVFストリッパー
- 7 ニッパー
- 8 圧着工具
- 9 電工ナイフ

第一種技能試験対策では、工具付コースはございません。各自必要な工具をご用意の上、教室講座の方は当日ご持参ください。

※第一種技能試験対策では、ニッパー・電工ナイフの両方を使用します。※より線ストリッパー、ケーブルカッターもあると便利です。お持ちであればご持参ください。

の責任により管理してください。管理の不備に伴って発生した事故、破損、汚損、窃盗等による損害については、TACは責任を負いません。 ※TAC取扱代理店(大学生協・書店等)割引、NEXT割引、日商簿記ステップアップ割引、co.jp/)の「割引について」をご確認ください。 ※TAC申込規約、HP記載の受講ガイド・各種規定、個人情報の取扱いをご確認の上、お申込みください。

ご自身の環境に合わせて選べる 受講メディア



教室講座

📖 学科 🛠️ 技能



TAC校舎の教室で講義を受講するスタイルです。直接指導を受けられるので、疑問点もその場で解決できます。Webフォロー標準装備で、いつでも好きな時間に繰り返し受講できます。

開講校舎

第二種 早稲田校／神戸校
第一種 早稲田校

※教室講座の各クラスには定員がございます。
お申込みの際はHPにて締切情報をご確認のうえ、お早めにお申込みください。



ビデオブース講座

📖 学科



スタジオにて収録した映像をTAC各校舎のビデオブースで視聴するスタイルです。

受講システム 要予約

利用時間 ① 9:30~12:30 ② 12:30~15:30
③ 15:30~18:30 ④ 18:30~21:30

※受講可能な曜日、時間帯は一部校舎により異なります。
※日曜日は①~③の時間帯のみ受講可能です。

1 受講予約 Webで簡単予約!

視聴開始日以降、自由に受講日程を決められます。受講にあたっては予約手続が必要になります。

2 ビデオブースで受講

予約した日時に、ビデオブースで受講してください。

※詳細は、お申込み時にお渡しする「TAC利用ガイド」に掲載の「ビデオブースの利用方法」・「ビデオブースの予約」をご確認ください。



Web通信講座

📖 学科 🛠️ 技能



インターネットを利用して24時間いつでもどこでも学習できるeラーニングシステムです。スマホからでも視聴可能。環境、時間を選ばず、自分のペースで学習可能です。

お申込み前に必ず「TAC WEB SCHOOL」の動作環境ページをご確認ください。
実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL (<https://portal.tac-school.co.jp/>)にアクセスしていただき、「動作環境のご確認」ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。
※視聴期限は学科・技能ともに2024年7月31日までとなります。



DVD通信講座

📖 学科 🛠️ 技能



スタジオにて収録した講義DVDで学習を進めます。DVDプレーヤーがあれば、外出先でもどこでも学習可能です。環境、時間を選ばず、自分のペースで学習可能です。

※DVD通信講座は、DVD-Rメディアでの提供となります。ゲーム機やパソコン等での動作保証はしておりません。予めご了承ください。

TAC 学科試験対策・技能試験対策コース 教室講座会場のご案内

重要

講義は別館・駅前ビルにて実施です。
お間違えないようお願いいたします。

早稲田校

〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16
早稲田校ビル

☎03(5287)4940(代)

月～金 / 12:00～19:00
土・日・祝 / 9:00～17:00

神戸校

〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10
オリックス神戸三宮ビル2F

☎078(241)4895(代)

月～金 / 12:00～19:00
土・日・祝 / 9:00～17:00

【注意点】

- ※当日は9:30より講義開始となります。遅れないようご来校ください。
- ※教材は原則、当日教室にてお渡します。
- ※早稲田校は別館にて講義を行います。会員証をお持ちでない方は、総合受付のあるTAC早稲田校ビルにお寄りの上、別館へお越しください。

日本配電制御システム工業会会員様 特別割引のご案内

① 入会金 ￥10,000円が無料！

**② 受講料が10%割引 +
JSIA様の助成支援 10%割引
⇒あわせて20%割引！！**

※各講座で実施されるキャンペーンにて受講料が割引となっている場合、
キャンペーンと併用して割引ができるものもございます。
詳細は下記担当までお問い合わせください。

※特別割引は、**TAC法人事業部経由のお申込みの場合に限り適用**となります。
予めご了承ください。

<お申込み方法について>

日本配電制御システム工業会会員様専用 TAC講座申込書
に必要事項を記入し、下記担当までお申込ください。

お問い合わせ・お申込みに関する窓口

TAC株式会社 法人事業部 法人営業2部
担当：佐藤（サトウ）

TEL：03-5276-9802 / FAX：03-5276-8933
E-Mail：katsuya-sato@tac-school.co.jp

資格の学校TAC：<https://www.tac-school.co.jp/index.html>
TAC法人向け人材教育サービス：<https://www.tac.biz/>

→FAX : 03-5276-8933 (担当 : 佐藤行き)

一般社団法人日本配電制御システム工業会会員様専用

※お支払方法が銀行振込の場合は、振込控えをあわせてFAXしてください。

TAC 講座申込書

●セミナーをご受講の方も当申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST対策講座は別の専用申込書をご利用ください。

※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

1 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ」掲載の受講ガイド・各種規約 (<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>)、「個人情報のお取扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。

2 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。

- 今回のご受講が初めての方 → TAC会員番号以外全てにご記入ください。
 TACをご受講されたことのある方 → ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
 ※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

署名	西暦	年	月	日
----	----	---	---	---

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

TAC会員番号 <small>※TACのご受講が初めての方はご記入不要</small>		受付記入欄 <small>(新会員番号)</small>	
フリガナ	姓	名	1. 男 2. 女
氏名	生年月日		3. 昭 4. 平
現住所 <small>※建物名・号棟・室番号までご記入ください。</small>	〒 □□□□-□□□□	都道府県	連絡可能な電話番号 ()
職業 <small>★</small>	会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他	出身校 <small>★</small>	大学・専門学校 高校・() 学部

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先(必須)	<input type="checkbox"/> 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です)	<input type="checkbox"/> 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)
送付先住所 <small>※建物名・号棟・室番号までご記入ください。</small>	〒 □□□□-□□□□	都道府県
	送付先電話番号	()

4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記動作を確認の上、チェックしてください。
 ※チェックがない場合、動作環境が合わない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	<input type="checkbox"/> TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。 <small>※通学を含む全ての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDF)が配信される場合があります。 ※TAC WEB SCHOOL動作確認ページ(https://ws.tac-school.co.jp/taiken)にてご確認ください。</small>	<input type="checkbox"/> DVD通信講座 <small>ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。</small>
--------	---	---

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
-	-	講座		
-	-	講座		
-	-	講座		
-	-	講座		

ご注意 割引制度は、通常受講料からの割引となります。他の割引制度(再受講割引、受験経験者割引等)との併用はできません。
 なお一部コースのみ早割受講料との併用可能コースがございます。また一部割引対象外の講座、コースがございます。
 ●受講料・入会金には消費税が含まれています。

		金額
受講料計	①	
割引額	②	
入会金	③	免除
合計金額(①-②+③)		

[ご担当者様ご記入欄]ご請求先担当者様情報をご記入ください(お申込みが複数ある場合は代表者様分のみご記入ください)

会社・団体名			部署	
フリガナ			役職	
担当者名	姓	名		
送付先住所	〒 □□□□-□□□□	都道府県	E-mail	

TAC法人営業部 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TEL:03-5276-9802 営業時間:平日9:30~17:30(土日・祝日除く)

入会金	免除	受付No.	1	2				
受付日	年 月 日	受付者	受付No.	1	2		現金入金額	円
備考	一般社団法人日本配電制御システム工業会様 11804 <請求書> 20%割引(会員様特典10%+JSIA様助成支援10%)						所属長	営業担当

⑤ 各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。
 お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社 23/05月

TAC申込規約（法人様専用）

TACの講座にお申込みいただくには、夏下の申込規約に従っていただくこととなりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定める無いものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、「TACホームページ掲載の受講ガイド・各種規約(https://www.tac-school.co.jp/termshtml)」等の定めによるものとします。

- 【お申込みについて】**

お支払い方法によって、手続きが異なりますのでご注意ください。

【銀行振込でのお支払い】

専用申込書に所定の事項を記入の上、指定の金融機関に受講料をお振込みください。お客様は、申込書と受講料の振込控え（写し）をあわせて、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、FAXまたは郵送してください。FAXまたは郵送にて送付いただいた申込書等の確認後、会員証を送付いたします。

※振込手数料は、お客様の負担となります。

【クレジットカードでのお支払い】

専用申込書に所定の事項（注）を記入の上、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、郵送してください。郵送にて送付いただいた申込書等の確認後、会員証を送付いたします。

（注）クレジットカードでの支払いに必要事項、カードの種類・カード番号（16桁）、有効期限は必ず記入してください。

※クレジットカードによるお申込みの場合、ご契約カード会社の審査があります。

※お支払い回数は、1回払い・2回払い・ボーナス一括払いから選択いただけます。なお、ボーナス一括払いは、申込期間が限定されています。夏ボーナス一括払い：3月11日から6月15日まで、冬ボーナス一括払い：8月11日から11月15日まで。

※アメリカンエキスプレス（AMEX）カードは、一回およびボーナス一括払いのみとなります。

※お申込み名義（氏名）は、ご受講いただく本人様に限らせていただきます。ご家族名義など他人名義を使用してお申込みされた場合はトラブル等について、当社は一切の責任を負わないものとします。

★未成年者（18歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
 - 【お申込みの締切について】**

クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
 - 【受講料等について】**
 - 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
ア 講座開始日前の解約・返金について
講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 - 原則として、受講済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
 - 入会金は初期登録手数料（注2）のため、返金の対象とはなりません。
 - お取扱いになった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込などの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。

イ 講座開始日以後の解約・返金について

講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点で受講料の戻り金処理、受講コース・受講形態、解約または返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までとなります（講座の経過月数によっては返金できない場合がありますのであらかじめご了承ください）。

ウ 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コースの返金額、受講済み受講料に受講期間（注3）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注4）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。

（算式）
受講済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＋未受講料相当額
未受講料相当額－未受講料相当額×20%（上限5万円）＝返金額

エ. 上記アウに定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。

オ 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。

カ 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い

ア 無料・割引講座をご利用されていない場合には、前記1アと同様にお取扱いさせていただきます。

イ 上記イ以外の場合は、無料・割引講座等の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記1ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
 - 講座開始日
【通学メディア】
教室講座の場合は登録クラス開講日、ビデオプース講座の場合は第1回講義視聴開始日
【通信メディア】
通信講座の場合はTACからの初回発送日
 - 初期登録手数料
会員登録発行料5,000円、会員登録料5,000円
 - 受講期間
【通学メディア】
①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
②ビデオプース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
【通信メディア】
③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義配信開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
【通学・通信メディア共通】
④ただし、パンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める期間は、途中申込の場合も同様といたします。
 - 経過月数
【通学メディア】
①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申込日の属する月までの月数
②ビデオプース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申込日の属する月までの月数
【通信メディア】
③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申込日の属する月までの月数。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、解約の申込日の属する月までの月数といたします。
【通学・通信メディア共通】
④概理士講座の本科生・パックス生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める月数は、途中申込の場合も同様といたします。
 - 金額は全て消費税込みの金額といたします。
（注6）個別DVD講座は、ビデオプース講座の旧名称とし、個別DVD講座の受講期間、経過月数は、ビデオプース講座と同一のものとします。
- 【閉講・クラス閉鎖について】**

お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。

ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コピー決済手数料、郵送料、検査ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

- 【解約について】**

ア、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TACホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- 【講座運営について】**
 - 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電等が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が滞り・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やDVD視聴、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
 - 機器の故障や通信回線の異常等やむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
 - 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
 - 上記1から3に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記1から3に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。

- 【オンライン受講システムについて】**
 - TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人のみが帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、前記に定める措置をとらせていただきます。
 - オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等（以下、「障害等」という）によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
 - TACでは提供する無償サービスにおいて、他社が提供するオンラインサービスやアプリケーション等の外部サービスを利用する場合があります。なお、外部サービスの障害等により、サービスの一時的な停止または中止等の措置をとらせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

- 【教材発送について】**

通信講座における教材等は、TACが定めた発送日に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口にてお名前やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先住所とお客様本人のお名前とが一致して発送いたします。発送等の状況については受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。
- 【会員証について】**
 - 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、TACの施設を利用するにあたっては必ず会員証を携帯してください。
 - 会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
 - 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該講座（コース）正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- 【著作権について】**

TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その他複製物及びその他一切の著作物 以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他の知的財産権はTACまたは権利者に帰属しております。お客様ご自身が学習する目的以外でのTAC教材の使用および複製、並びに下記①から③に記載の行為を行ってはなりません。

 - TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションサイト・フリマサイトへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）
 - 教室およびオンライン受講システム、またオンラインサービス等で提供する講義内容等の収録（録音・録画等）
 - TAC教材をTACの許可なくソーシャルメディア、動画配信サービスへ掲載または投稿

④上記①から③の他、著作権法その他関連法令に反する行為

 - お客様が上記①から④に違反した場合、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、不正に利用したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金を、使用者数（または複製した数）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

- 【教育訓練給付制度について】**

制度の詳細および指定講座（対象コース）は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につきましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【本試験申込みについて】**

講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要で、本試験願書申込段階における受験資格の有無および申込み期、申込み方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【反社会的勢力の排除について】**

お客様が、次に定める(1)のいずれかに該当するとTACが判断した場合、あるいはお客様が自らまたは第三者を利用して次の(2)のいずれかの行為を行なったとTACが判断した場合には、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。

 - 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会通念等横ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者
 - 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な行動をし、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為

- 【免責】**
 - TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
 - お客様により会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備、誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
 - TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
 - TACが負う損害賠償責任は、TACに故意または重大な過失がある場合を除き、お客様から受領した受講料の総額を上限とします。
- 【準拠法および合意管轄】**
 - 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
 - お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
 - 当規約は、民法488条の2第1項に定める定型約款に該当し、民法548条の4の定型約款の変更に関する規定に基づいて変更するものとします。
 - 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 【施行日】**

2023年3月1日施行

TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

- 事業者の名称 TAC株式会社 代表取締役 多田 敏男
- 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長
連絡先 privacy@tac-school.co.jp
- 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）
お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に利用いたします。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供等に利用する場合があります。
- 第三者提供について
お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）

- TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などをTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連会社・TAC提携社と個人情報と個人情報を共同利用させていただきます。
- 個人情報の取扱いの委託について
お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 情報の開示等について
個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除、利用または提供の停止を請求できます。※詳細はTACホームページをご参照ください（<https://www.tac-school.co.jp>）
- 個人情報提供の任意性について
TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報が提供いただけない場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

申込書記入例（一般）

申込書の不備・緊急時にご連絡させていただく場合がございます。スムーズなお手続きのためにも、必ずご記入ください。

➔ FAX: 03-XXXX-XXXX (〇〇行き)

※お支払方法が銀行振込の場合は、振込控えをあわせてFAXしてください。
※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

〇〇株式会社様専用

TAC 講座申込書

●Webセミナーをご受講の方も申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST®対策講座は別の専用申込書をご利用ください。

- 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ掲載の受講ガイド」各種規約 (<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>)、「個人情報のお取り扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。
- 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。
 今回の受講が初めての方 ➔ TAC会員番号以外全てにご記入ください。
 TACをご受講されたことのある方 ➔ 登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

西暦 20XX年 9月 1日
署名 資格 受

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

受講経験の有無について✓をしてください。

フリガナ		TAC会員番号		受付記入欄 (新会員番号)	
氏名	姓 シカキ 名 三イ	1. 男 2. 女	生年月日	3. 昭 4. 平	2年 3月 3日
現住所	〒 101-8383 東京都 4代区 神田三崎町 X-X-X		連絡可能な電話番号	03 (XXXX) XXXX	
職業	<input checked="" type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他	出身校	TAC	<input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高校	法 学部

現住所と送付先が異なる場合のみ、ご記入ください。

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先(必須) 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です) 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)

送付先住所 〒 530-0075 大阪府 大阪市 北区 中崎西 X-X-X
送付先電話番号 06 (XXXX) XXXX

パンフレットを参照の上、必ずコースNo・クラスNo・講座名・コース名・受講料をご記入ください。
全てご記入いただきませんと、お手続きいたしかねます。

4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記動作を確認の上、チェックしてください。
 TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。
 DVD通信講座
※通字を含む全ての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDF)が配信される場合があります。
 ※TAC WEB SCHOOL動作確認ページ(<https://ws.tac-school.co.jp/taiken>)にてご確認ください。

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
234	15096	簿記検定	3・2級本科生	89,000
		講座		
		講座		
		講座		

●御社の割引額をご記入ください。
●一部割引対象外のコースもございます。

6 公認会計士講座の選択科目が必要な方は○をしてください。
※科目免除のある方は、TAC各校までお問い合わせください。

1. 経営学 2. 経済学 3. 民法 4. 統計学

金額	
受講料計 ①	89,000
割引額 ②	8,900
入会金 ③	免除
合計金額(①-②+③)	80,100

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

TAC法人営業部 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TEL:03-5276-XXXX 営業時間:平日9:30~17:30(土日・祝日除く)

入会金	免除	受付No.	1 2	現金入金額		円
受付日	年 月 日	受付者	1 2			
備考	〇〇株式会社様 9XXXX (XXXXX)		法人顧客XX%割引		所属長	営業担当

③ 各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。
お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社